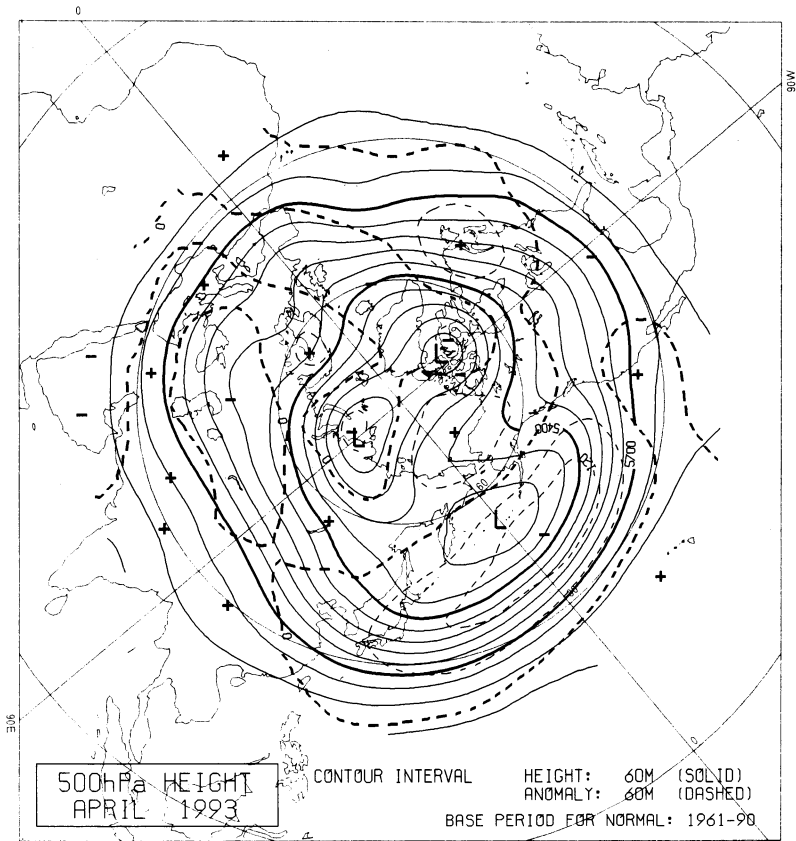


1993年4月の大気大循環と世界の天候 月平均 500 hPa 天気図



(破線は平年からの偏差。単位m)

表 1 1993年4月の気候表

地点名	気温 °C	偏差 °C	DT/SD	降水量 mm	比率 %	降水 階級	地点名	気温 °C	偏差 °C	DT/SD	降水量 mm	比率 %	降水 階級
パリ	12.1	2.5	2.3	95	266	—	カサブランカ	16.0	0.3	0.4	38	106	3
ベルリン	—	—	—	—	—	—	ニオロドサヘル	34.0	2.3	2.3	0	0	0
ローマ	—	—	—	—	—	—	プレトリア	—	—	—	—	—	—
イスタンブール	11.4	-0.1	-0.1	16	34	1	バンクーバー	10.0	1.2	1.5	127	212	6
モスクワ	5.7	0.6	0.2	32	84	—	ニューオーリンズ	17.8	-2.9	-2.4	173	149	4
オデッサ	8.1	-0.4	-0.3	37	109	4	セントルイス	12.3	-1.1	-0.7	157	174	5
ニューデリー	28.3	-0.6	-0.5	7	106	4	サンフランシスコ	14.5	1.8	1.6	10	26	2
カルカッタ	28.3	-2.4	-2.7	132	280	5	ニューヨーク	11.4	0.4	0.3	89	100	3
ボンベイ	28.1	-0.6	-1.2	0	0	4	マナウス	—	—	—	—	—	—
ホンコン	21.5	-0.6	-0.5	120	86	3	サンパウロ	—	—	—	—	—	—
チャンチュン	6.9	0.2	0.1	7	32	1	ロサリオ	18.3	2.0	1.3	195	228	5
ベキン	14.0	0.8	0.7	17	88	3	ホノルル	25.2	1.4	1.8	6	15	1
シャンハイ	14.2	—	—	43	—	1	タヒチ	27.5	0.8	1.6	13	11	1
バンコク	30.5	0.2	0.3	45	72	—	ダーウィン	29.3	1.1	1.8	9	9	1
マニラ	29.4	0.5	0.8	3	20	3	キャンベラ	13.9	0.7	0.6	22	47	2

4月の世界の天候

4月の月平均500 hPa高度天気図の特徴は、30°N以北の太平洋域で負偏差が顕著だったことである。この負偏差域は多少の位置の変動はあるものの3月の後半以降持続した。このため日本付近も負偏差域となり、上旬後半から中旬前半にかけては強い寒気が入ったため全国的に冷え込んだ。

①インド南部から東南アジアの少雨

インドなどアジア南部は全体に少雨傾向だったが、南シナ海沿岸で多雨の所があった。インド東部では上旬に竜巻により大きな被害がでた。

②ヨーロッパの高温

ドイツなどヨーロッパ中部はかなりの高温で、ルクセンブルグでは10.8°C(平年偏差+4.1)だった。イギリスやフランスでは多雨だった。

③ヨーロッパから北アフリカの少雨

広範囲にわたり平年の0~30%程度の降水だった。チェコのプラハで9 mm(平年の25%)など。

④アフリカ中西部の高温

ヨーロッパからアフリカ西部にかけては高温傾向で、とくにアフリカ中西部の高温は前述のヨーロッパ中部と共に顕著だった。

⑤アメリカ合衆国東部の低温

この地域の低温傾向は2月以降続いているが、4月はニューオーリンズで17.8°C(-2.9)を記録するなど南東部の低温が顕著だった。

⑥アメリカ合衆国中部・北部の多雨

合衆国北部では多雨となり、融雪と重なってミシシッピ川などで洪水が発生した。合衆国中西部の穀倉地帯では低温多雨によりトウモロコシの作付や冬小麦の生育に悪影響が出たことが伝えられた。アメリカ合衆国南西部からメキシコでは少雨傾向だったが、風雨や竜巻による被害も伝えられた。

⑦オーストラリアの少雨

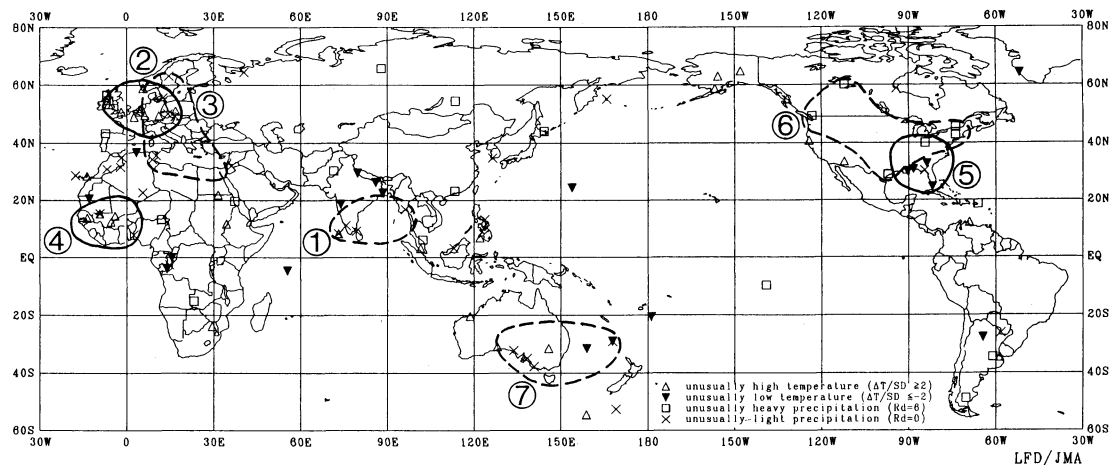
南東部を中心に高温少雨となっているが、綿花などの作物は収穫期で大きな影響は出ていない。

⑧その他

モンゴルでは月の前半に寒波と豪雪に見舞われ、死者のほか家畜数十万頭に被害がでた模様。

ニュージーランドは1月以来低温傾向が続いている。

(気象庁長期予報課 小島直美)



1993年4月の世界の異常天候分布図

△: 高温 ▼: 低温

図中の番号は、本文中の番号と対応している。

□: 多雨 ×: 少雨

1993年4月の気候表の説明. 平均値は、1951~1980年のデータに基づくもの。降水階級は五分位値で、0は最小値より小さい場合、6は最大値より大きい場合。500 hPa高度場の平均値は1961~1990年の30年平均値。